

元旦四方拝の研究

元日早朝…天皇陛下“最初の行事”を紐解く

渡辺瑞穂子

元旦四方拝の研究

元日早朝。
「天皇陛下、最初の行事」を紐解く。

いつどのような経緯で成立したのか。
なぜ代拝が不可なのか。
律令国家形成期、女帝の祭政が遺したものは何か。
元旦四方拝を理解する試みは、神道とそうではない儀式的境界を考える問題である。

——神道宗教学会賞(令和三年度)受賞

- いつどのような経緯で成立したのか。
- なぜ代拝が不可なのか。
- 律令国家形成期、女帝の祭政が遺したものは何か。

元旦四方拝を理解する試みは、
神道とそうではない儀式的境界を
考える問題である

—— 神道宗教学会賞受賞！

- 第一章 元旦四方拝の祭儀構成に関する継続と変容
- 第二章 『内裏儀式』と『日本書紀』
- 第三章 皇極紀における神と災異
- 第四章 暦日意識の発生と宮廷儀礼
- 第五章 天武・持統朝の祭祀と神話化

◆渡辺瑞穂子（わたなべ・みほこ） 略歴◆

昭和五十一年 神奈川県に生まれる
平成十二年 早稲田大学法学部卒業
平成二十二年 國學院大學大学院文学研究科単位取得退学
平成二十三年 國學院大學大学院文学研究科 課程博士取得（神道学）
自然科学研究機構 国立天文台共同研究員、國學院大學特別研究員を経て、
平成二十六年より國學院大學兼任講師
令和三年 『元旦四方拝の研究』により、神道宗教学会賞を受賞

《ご注文・お問い合わせ》 発行：啓文社書房／発売：啓文社 （電話）03-6709-8872

F A X 注文はこちら：03-6709-8873

番 線	ご注文数	発行 啓文社書房／発売 啓文社 元旦四方拝の研究 渡辺瑞穂子 著 本体 5,000 円＋税 ISBN 978-4-89992-062-5 四六判並製 344p 2019年12月初刷発行 2021年12月2刷発行
	冊	
	ご注文日	
	ご担当者様	